

記事を読んで問いに答えなさい。



神戸大大学院の板倉光研究員らは2015年8月～16年9月、静岡市の波多打川や南伊豆町の青野川など国内6河川の計78地点で生息するニホンウナギ(神戸大提供)を捕獲調査した。採集した淡水生物は全部で48種類。うち8割が回遊生物だった。ウナギは上流から下流まで最も広く分布し、ニホンウナギは3河川の調査範囲の87%、オオウナギは離島3河川の94%

大学研究チーム 県内など調査

2020年5月30日朝刊

ウナギ「多様性の象徴」

資源回復で生態系修復

神戸大や東京大、中央大などの研究チームは29日、天然ウナギの生息する場所には他の生き物も多く存在し、ウナギは生物多様性の象徴になる可能性があるとの論文を英国科学誌で発表した。研究チームは「ウナギの資源を回復させることで、生物多様性が失われている淡水生態系の修復につながる」と期待される」としている。

で生息していた。ウナギは魚体が比較的大きく、河川域の食物連鎖の上位に位置する。壁や段差など人工構造物がなく、海から遡上(そじょう)しやすい(浜松総局・杉山諭)

すい場所ほど生息数が多く、餌になる小型魚やエビ、カニなども多種多数が確認された。淡水域は人間の生活圏と近く、ウナギをはじめ生息種の約3分の1は絶滅が危惧されている。研究チームは「ウナギは海と川の接続性、生物多様性の指標になる」と指摘し、人工構造物の再検討や魚道の設置など環境整備を訴えている。

解答例

- ① 記事のリード文から、見出しの『ウナギ「多様性の象徴」』を表す部分を見つけ、線を引きなさい。
- ② 「ウナギの資源を回復させることで、生物多様性が失われている淡水生態系の修復につながる」と考えられるのはなぜか。その理由を60字以内にまとめて書きなさい(句読点を含む)。

(例) ウナギは河川域の食物連鎖の上位に位置し、ウナギの生息場所には、小型魚やエビ、カニなど多種多数の淡水生物も生息するから。(59字)

- ③ ウナギの資源を回復させる方策の例を挙げなさい。

**(例) 壁や段差などの人工構造物を再検討。
海から遡上しやすくするための魚道の設置。 など**

年 組 名前